

# 白石市議会一般会議報告書

平成28年 2月18日

白石市議会議長 佐久間 儀郎 殿

対応委員会 政策企画調整会議

委員長 山谷 清

白石市議会一般会議開催要領の規定に基づき、次のとおり報告書を提出します。

開催日時	平成28年 2月 2日（火）19時00分～20時30分		
開催場所	白石市役所 4階 大会議室		
出席議員	佐久間 儀郎議長	山谷 清	佐藤 秀行
	佐藤 龍彦	保科 善一郎	管野 恭子
	山田 裕一	松野 久郎	志村 新一郎
	伊藤 勝美	澁谷 政義	沼倉 啓介
	平間 知一	大野 栄光	小川 正人
	佐藤 聡一		
参加団体名	公益社団法人 白石青年会議所		
参加人数	白石市議会	16人（男15人：女1人）	
	白石青年会議所	9人（男9人：女0人）	
傍聴人数	11人（男10人：女1人）		
会議の議題	1.（公社）白石青年会議所の公開討論会実績について 2. 主権者意識向上の必要性（青年会議所の取り組み）について 3. 議会のネット中継の効果について 4. 投票率アップへの取り組みについて		
(質疑応答の内容) 別紙のとおり			
(意見交換の内容) 別紙のとおり			

※質疑応答や意見交換の詳細については、別紙に記載してください。

議題 1 (公社) 白石青年会議所の公開討論会実績について

議題 2 主権者意識向上の必要性 (青年会議所の取り組み) について

【白石青年会議所から議題内容の説明】

No.	質 疑 内 容	回 答 内 容
1	<p>(議員) ① 公開討論会の開催を現在、青年会議所が単独で行っていますが、専門性の確保についてどう考えていますか。</p> <p>② 青年会議所のメンバーが少なく資金面で大変と言うことですが、実際どの位の予算ですか。</p> <p>③ 今年度白石市長選が行われますが、公開討論会を行うのであれば、どのような方法を考えているのか伺います。</p>	<p>(青年会議所) ① 公開討論会を行うにあたっての専門性の確保については、過去に行ったのは東北大学河村准教授を招いて、コーディネーターを務めていただき確保してきました。しかし、当時の青年会議所のメンバーも少なくなっていることや専門的知識がないとコーディネーターも務まらないので、会場を借りて行うのであれば、専門のコーディネーターをお願いする必要があると思います。</p> <p>日本青年会議所ではコーディネーターの養成講座もありますが、時間的・費用的に確保が難しい状況です。</p> <p>② 公開討論会開催費用については、2012年ホワイトキューブでの開催時は、予算額が18万円。その内訳は、会場費が4.2万円、コーディネーター費が1.5万円、広報費が8万円弱でした。事前のアンケート等も含めて18万円はかかります。</p> <p>③ 予算が付けば会場を借りて行いたいのですが、予算がなくとも投票率を上げるために何かしら行っていきたいと考えています。</p> <p>例えば、インターネットを利用し、広く市民に立候補者の政策を聞いていただくようにしたいと思っています。</p>
2	<p>(議員) インターネットで行いたいと考えているようですが、基本的には会場に来ていただいて、聞いていただくことが基本的な方向性による</p>	<p>(青年会議所) 基本的にはそのように考えていますが、現状では、青年会議所としては難しい状況です。</p> <p>本日は、議員の皆さまがどのようなお</p>

	<p>しいでしょうか。</p>	<p>考えなのかとか、良い方法があるかをお聞きしたい。基本的には開催したいという気持ちはあります。</p>
3	<p><b>（議員）</b> 公平性を担保する中で、単独での開催を重要視していると思いますが、資金的にできないということであれば、ネットを使った方法しか無いと思われま。</p> <p>2012年の公開討論会の参加者を見ると、60代以上の年齢層が主だったように思う。その方たちがネットを使って見るかとの疑問があります。</p> <p>そこで、単体の団体での開催ではなく、公平性を保つためにいくつかの団体を募って、実行委員会をつくるなどして行うのはいかがですか。</p>	<p><b>（青年会議所）</b> 青年会議所ではなく、一般の方々を募って行ったことが過去にあります。青年会議所の定款から公平性を保つためには難しいと思っています。そのような団体と共催できるかどうか模索したいとは思います。</p>
4	<p><b>（議員）</b> 前回の討論会に参加しましたが、来場者の方々は、満足して帰られたと感じました。やはり、会場での討論会が良いのではないかと思います。</p> <p>投票率は全国的に下がっていますが、これ以上下がることのないように、ぜひ実現していただければと思います。</p>	<p><b>（青年会議所）</b> 努力してまいります。</p>
5	<p><b>（議員）</b> 青年会議所の苦しい台所事情は分かります。例えば、ロータリークラブやライオンズクラブなどの社会貢献活動をしている団体に積極的に公開討論会開催についてアプローチしてはいかがですか。</p> <p>また、青年会議所には、賛助会員という制度がありますので、青年会議所活動に賛同して、一年間、青年会議所活動を応援することはできると思っています。</p>	<p><b>（青年会議所）</b> 非常に貴重なご提案ありがとうございます。また、改めてお願いに伺いたいと思いますので、その際はよろしくお願いたします。</p> <p>過去に公開討論会を実施した場合のそれに対する評価はありますので、私たちも実施したいと考えています。</p> <p>新たに、今まで選挙に行っていない人たちへのアプローチとして、ネットをもっと活用して、しっかりとやっていきたいと思っておりますので、ぜひ、その際はご協</p>

	<p>4年前の市長選挙の公開討論会では、「来て良かった」とのアンケート結果が多数あったことから、ネットの方も活用しながら、会場を確保していただき、その場の雰囲気に来場者の方々に感じ取っていただくことも、非常に大きなポイントであると思いますので、様々な方面から再度検討していただきたい。</p>	<p>力をお願いいたします。</p>
<p>6</p>	<p><b>（議員）</b> 今年、投票権が18歳に引き下げられますが、市長選において公開討論会を開催する場合、そのような方々に特別なアプローチはありますか。</p>	<p><b>（青年会議所）</b> アプローチとしては、公開討論会を行う前に、これから参議院選以降に選挙権を持つ方たちが、どのようなことに興味を持っているかというアンケートを取ることも一つと考えています。</p> <p>また、スマートフォンも非常に普及しているため、パソコンで見ただけでなく、スマートフォンで見られるようにすることで、気軽に若い世代の方も見られるようにできればと考えています。</p> <p>何に関心を持っているのかのアンケートで討論会の内容を選定することや、公開する方法も見る方に合わせての配信方法を考えています。</p>

## 議題3 議会のネット中継の効果について

## 【白石市議会から議題内容の説明】

No.	質 疑 内 容	回 答 内 容
1	<p><b>(青年会議所)</b> 20代・30代に政治に関心を持ってもらいたい。議会側も傍聴してもらいたいと考えていると思います。</p> <p>この議会中継は、インターネットで配信されているため、視聴者の年齢構成のデータは無いと思いますが、できればどのような形でも(ネット上でアンケートを取れる仕組みがあるのか分かりませんが)、何かもし調べる機会があれば、議会中継の視聴者の年齢構成をデータとして取っていただきたい。</p> <p>そのデータについても、青年会議所側も関心があります。それが、公開討論会を行った前後で、視聴者数が変わるようなことがわかれば、少しでも寄与できたかと効果測定ができますので、可能であれば検討していただきたい。</p>	<p><b>(議員)</b> 調査・研究していきます。</p>
2	<p><b>(青年会議所)</b> 議会の傍聴者数の約10倍の方がインターネット中継を視聴している。</p> <p>ネット中継を始めてから、市民の具体的な反応はどうですか。</p>	<p><b>(議員①)</b> 議会での議員の様子、態度に対し反応があり、ありがたいと思っています。</p> <p><b>(議員②)</b> ネット中継を見た方からいろいろ反応があり、ご意見もいただきました。功罪もありますが、私たちも襟を正して勉強して行きたいと思っています。</p> <p><b>(議員③)</b> 若い方から議会中継を見たとの話がありました。スマホでの視聴も可能なことから、若年層にも効果があると思っています。</p>

<p>3</p>	<p><b>(青年会議所)</b> 議会ネット中継の録画映像は、中継配信の日から30日経過すると自動的に削除されるという仕組みだと思いますが、どのような理由から30日で削除されるのかお聞きします。</p> <p>-----</p> <p><b>(青年会議所)</b> なぜ質問をしたのかというと、青年会議所の仲間などに「今、議会でこのようなことになっている」と話をした後に、興味を持って見た方が、「もう削除されて見られなくなっていた。見たかったな。」とのお話をいただいたので質問させていただいた。</p> <p>また、今の無料の状態だと、配信前に必ず広告が流れる。それが以外と長くて、ストレスであると視聴者の1人として感じたので付け加えさせていただきます。</p>	<p><b>(議員)</b> 現在、ユーストリームを使って配信しており、このシステムにはお金がかかっていません。そのため、ユーストリーム側で、30日を過ぎると自動的に削除されてしまう状況にあります。</p> <p>正直なところ、ここまで多くの方に見られているとは思っていませんでした。このような実績があれば、お金はかかりますが、今後、システムを導入して過去のバックナンバーなどを保存録画しておくことが可能ですし、これから議会としても考えていかなければならないと思っています。</p>
----------	--	---

(別紙)

## 意見交換の内容

### 議題 4 投票率アップへの取り組みについて

No.	意見交換の内容
1	<p><b>(青年会議所)</b> 投票率アップへの取り組みに向けて、公開討論会を前向きに開催していきたい。</p> <p>可能であるかどうかわかりませんが、予算の割合の多くを占めている会場費、会場の確保を含めて、何らかの支援・減免をお願いできないかという点があります。</p> <p>また、広報費の中で印刷費や新聞への折り込み料もかかります。告知に対する支援として、自治会での配布が制度上可能であれば、予算が削減できるのでご検討いただきたい。</p>
2	<p><b>(青年会議所)</b> ネット配信を行うことによって、広く多くの方に内容を知っていただく機会につながりましたので、公開討論会については、ネット配信を考えています。</p> <p>今後、市の選挙管理委員会とやりとりをしながら、いつが一番適切であるかを一緒に考えていければと思います。</p>
3	<p><b>(議員)</b> 公開討論会を実施するうえでの「会場の確保や告知のチラシ配付について、さまざまな支援や協力ができないのか」との話は、持ち帰らせていただき、できるかできないかを研究させていただきます。</p> <p>また、投票率の向上に向けて、政策企画調整会議でも選挙管理委員会とさまざまな意見交換をしました。</p> <p>選挙管理委員会として、どのような事前告知をしているのかを聞いた際に、「まず、今年10月に白石市長選挙があるということを知らない市民が多いのではないか」との意見が出ました。選挙管理委員会では、公用車にマグネットを貼り市長選挙のお知らせをしたり、白石駅前の白石青年会議所の鐘楼に懸垂幕を設置するなど、色々な形で告知はしていますが、選挙が近くなってからよりも、なるべく早い段階で、「今年10月に白石市長選挙がある」といろいろな角度から告知していく方法は必要だと思います。</p> <p>また、議会として何ができるのかを考えると、議会基本条例の中に「議会モニターを設置できる」との一文を入れました。先ほどから主権者意識や選挙権も18歳に引き下げられたことが意見として出されていますが、例えば、高校生や大学生や専門学校生などの若い方々にネット中継で議会を見ていただいて、率直に感想をいただいたり、アプローチの仕方もあるのではないかと考えます。</p> <p>せっかく議会基本条例を制定しましたので、議会側も積極的にフルに議会基本条例を活用して、あらゆる角度から議会も投票率アップに向けてチャレンジ</p>

	<p>していく姿勢は重要であると思いますので、今後もがんばっていきたいと考えます。</p>
4	<p><b>(議員)</b> 教育に携わる先生方の意識改革が必要ではないかと思います。小学校6年生から社会科の授業等で、18歳から選挙ができることについて話しています。また、中学校は3年生、高校でも社会、学級活動、総合的な学習等の時間で行い進んでいるようです。</p> <p>実際はまだ選挙が行われていませんので、児童・生徒の意識が大変低いのが現状です。そのことを考えると、政治に親しむ土壌作りの観点からも、小学校から中学・高校と、継続した取り組みが学校教育として必要であると思います。</p>
5	<p><b>(議員)</b> 青年会議所でディベートを開催(企画)していただけないですか。</p> <p>青年を対象に募集し、市の身近な事をテーマにし、賛成反対それぞれの立場で論じていく。このようなことを通じて問題意識が喚起し、投票意識の向上に連動していくのでないかと考えます。</p> <p>青年会議所の取り組みの中に入れることはできないものですか。</p>
6	<p><b>(青年会議所)</b> ディベートについては、具体的に決まってはいません。18歳以上に選挙権が引き下げられましたので、日本青年会議所では、学校で学生も参加する公開討論会を考えています。</p> <p>若い世代に意識を持ってもらいたい。企画はできますが、果たして候補者の方が告示後の貴重な時間を高校生を対象に使っていただけるかとなると来てもらえないかもしれません。</p> <p>「公開討論会をやる」ということは、私たちの活動の中で、一般の方々に告知するのを早めにしたと考えています。また、選挙管理委員会と相互に告知協力ができればとも考えています。</p>
7	<p><b>(議員)</b> 今後の課題として、いかに投票率をアップするかは市長選のみならず、われわれにとっても大事なことです。</p> <p>その観点から、青年会議所は非常に重たい団体であり、そういうことを行うことができるのであれば、行事の一環として計画に入れていただきたい。</p> <p>青年会議所がディベートの募集をおこない、テーマを投げかけ、公の場で行うことで、参加する方が物事の決め方などへ関心を持つようになると思います。</p> <p>そのことで、選挙に行くことにもつながっていく。また、そのことを決めているのが選挙なんだという考えにもつながっていくと考えます。</p>
8	<p><b>(青年会議所)</b> すばらしいご意見をいただきました。予算等で今年は難しいかもしれませんが、今回いただいたご意見を戻って会員に伝えて、今後の検討の一つとしていきたい思います。</p>

9	<p><b>(青年会議所)</b> 昨年、日本青年会議所の日本の未来選択委員会に出向しました。</p> <p>昨年5月、古川学園高校で「みらいく」を開催し、民主主義とはどういうものかということをお伝えし、3名でミニ国会討論会という形でわかりやすく伝わるように実施しました。昨年11月には大河原小学校でも開催しました。</p> <p>白石市内の小中学校で開催したいという依頼があれば、青年会議所に問い合わせたいと思います。</p>
10	<p><b>(議員)</b> 若い人の投票率を上げるためには、さまざまな勉強をすることも必要ですが、その勉強の中で、現状の政治を知っていただき、興味を持つことが大切と考えます。そこは私たちも協力できる部分ですので、ご意見を言っていたきたい。</p> <p>また、若い人の投票率を上げる、興味を持ってもらうためには、皆さんのような若い人が候補者として出てきていただきたいと思います。</p>